

第 2 5 回 定 時 総 会 資 料

日 時 平成 2 1 年 7 月 2 日 (火) 午後 3 時 3 0 分

場 所 ホテルメトロポリタン盛岡本館

岩手県建設資材連合会

総会次第

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 来賓祝辞
4. 議長選出
5. 議 事
 - (1) 第1号議案 平成20年度 経過報告について
 - (2) 第2号議案 平成20年度 収支決算について
 - (3) 第3号議案 平成21年度 事業計画（案）について
 - (4) 第4号議案 平成21年度 収支予算（案）について
 - (5) 第5号議案 退任に伴う役員補選について
 - (6) そ の 他
6. 閉会のことば

第1号議案

平成20年度経過報告について

1. 総括

わが国の経済は、前半は原油・原材料価格の高騰などにより景気後退となり、更に9月以降は、アメリカ発の金融危機による世界的な景気の悪化により、輸出が大幅に減少し輸出産業の大幅減産、設備投資の減少、雇用不安など、個人消費まで低調となり、急激に悪化をした。

県内経済も、昨秋のリーマンショック後は製造業を中心に大幅な減産となり誘致企業の撤退など雇用不安により個人消費も低調となった。公共投資についても、ここ10年下げ基調が続いており当年も前年比減少、ピーク時の工事請負金額と比較すると40%以下の水準まで落ち込んでおり、更に新築住宅着工戸数は、改正基準法の影響が一時的な下げでは止まらず、岩手県全体で6,823戸、前年度比93%と7,000戸を割り込んで減少している。この中、建設業界では過当競争が激化、ダンピング受注が横行し、更に一部原材料高騰の中で、経営的にはたいへん厳しい状況で推移した。その結果、建設業関連の倒産件数は19.4%増加、負債総額は200.4%増加となった。

このような状況下にあって、岩手県建設業協会会員企業の建設労働者雇用動向をみると会員企業が雇用している雇用労働者数は、平成19年11月末現在で14,211人、平成20年11月末現在で13,154人と、前年同月に比べ1,057人(△7.4%)減っている。平成8年と比較すると15,804人(△54.6%)も減っている。

平成20年2月12日に公表された県の一般会計当初予算案は、平成19年度予算比4.0%減の6,583億5,200万円で、7年連続の「緊縮型」となった。このうち投資的経費(普通建設事業費)は、3.1%、36億9,700万円削減されて、1,141億3,900万円に抑制された。

県内公共工事の32.8%(平成18年度事業実績)を占める35市町村の平成20年度普通会計当初予算は、一部市町村が統一地方選挙により骨格予算として編成したことと、財政計画における財源対策などの関係があって、平成19年度当初予算に比べ、歳出予算総額は△0.6%減、普通建設事業費は△4.1%減額されている。

2. 活動の概要

(1) 建設資材の需給機会の拡大

(ア) 岩手県立中央病院付帯設備改修工事についてその後の報告及び再陳情を行った。

平成20年6月9日(月)午後2時より、平成19年10月及び平成20年3月の陳情後の報告を岩手県医療局に対して行なった。また再度、会員企業からの資材調達について、施工業者に対して指導するよう要請を実施した。医療局側からは、管理課統括課長、施設担当課長、担当の管理課佐藤主任に対応いただいた。

(イ) 会員よりの地元調達要請書発送依頼に応じて、会員企業からの調達について書面により要請した。

- 大船渡漁港広域漁港整備大船渡市場建設・用地（人口基盤）他工事
- 晴山小学校校舎棟機械設備工事
- 北上川上流流域下水道都南浄化センター自家発電設備更新工事
- 岩手女子高等学校寄宿舎新築工事

(2) 会員の研修の実施

(ア) 総会講演会

期 日 平成 20 年 7 月 1 日（火）午後 4 時 30 分～5 時 40 分

場 所 エスポワールいわて 2 F ホール

講演内容 「日本の危機と建設業」

講 師 （社）岩手県建設産業団体連合会

会 長 宮 城 政 章 氏

（宮城建設株式会社 代表取締役社長）

(イ) 会員研修会

期 日 平成 20 年 10 月 10 日（火）午後 1 時 45 分～5 時

場 所 エスポワールいわて 1 F 会議室

研修内容 「単品スライド条項の運用について」

講 師 岩手県県土整備部建設技術振興課

主任主査 高 橋 正 博 氏

研修内容 「公正取引委員会排除勧告の行方及びその後の影響と
興信所調査書の正しい見方のポイント」

講 師 （株）帝国データバンク盛岡支店

支店長 荒 木 地 収 氏

研修会終了後、午後 5 時より、情報交換会を開催し、29 名参加した。

(ウ) 研修会並びに新年情報交換会

期 日 平成 21 年 2 月 13 日（金）午後 4 時～5 時 30 分

場 所 ホテルメトロポリタン盛岡本館

研修内容 「建設業法令遵守ガイドラインについて」

講 師 国交省東北地方整備局建政部計画・建設産業課

建設専門官 柏 崎 郁 夫 氏

研修会終了後、午後 5 時 30 分より、新年会を開催し、24 名参加した。

(3) 広報活動

(ア) 役員会の決議で、会報に変えて、ホームページの作成をすすめた。

(イ) 日刊岩手建設工業新聞を通じて、総会及び研修会等を記事として掲載を依頼し、本会の存在の周知に努めた。

3. 主要業務

年 月 日	事 項
20. 6. 9 (月)	岩手県立中央病院付帯設備改修工事について、木村会長と藤村福会長が、平成19年10月及び平成20年3月の陳情後の報告を岩手県医療局に対して行なった。また再度、会員企業からの資材調達について、施工業者に対して指導するよう要請を実施した。
20. 6. 23 (月)	平成19年度決算について監事である太田代武彦氏と佐々木聡氏の監査を受け承認された。
20. 6. 23 (月)	平成20年度第1回役員会を(協)盛岡卸センター会議室で開催した。本会の総会を7月1日(火)ホテルメトロポリタン盛岡本館において開催することを始め、来賓及び提出議案等について協議、事務局提案どおり了承された。総会の記念講演は建産連の宮城会長にお願いすることにした。
20. 6. 24 (火)	岩手県建設産業団体連合会理事会並びに総会が建設研修センター3階大ホールで開催された。総会では平成19年度事業報告及び収支決算及び平成20年度事業計画及び収支予算等が原案どおり決定された。木村明義会長と事務局として藤村文昭副会長が出席した。
20. 7. 1 (火)	本会の総会をホテルメトロポリタン盛岡本館において開催した。総会には平成19年度経過報告及び同年度決算、また平成20年度事業計画及び同年度予算を原案どおり決定した。総会議事終了後、70分間、「日本の危機と建設業」と題して、(社)岩手県建設産業団体連合会会長の宮城政章様よりご講演をいただいた。
20. 7. 8 (金)	「東北の社会資本整備を考える会」主催の「フォーラム：東北は訴える！」ーインフラ整備 これでもいいのかーが盛岡市、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングで開催され、建産連より動員依頼があり、6名の会員に出席いただいた。
20. 9. 3 (火)	平成20年度第1回役員運営合同委員会を(協)盛岡卸センター会議室において開催した。今までの陳情結果の件、研修会開催の件、今後の陳情活動の件、岩手県建設産業政治連盟についてなどが審議された。
20. 10. 10 (金)	平成20年度会員研修会が開催され、岩手県県土整備部建設技術振興課主任主査、高橋正博氏と(株)帝国データバンク盛岡支店、支店長、荒木地収氏にご講演をいただいた。会員21社30名の参加があった。

年 月 日	事 項
20. 11. 11 (火)	平成20年度第2回役員運営合同委員会を(協)盛岡卸センター会議室において開催した。研修会開催結果、中間決算の件、今後の陳情活動の件、会員の取扱及び拡大の件、新年研修会(新年会)の件などが審議された。
20. 11. 20 (木)	平成20年度岩手県建設雇用改善推進大会がサンセール盛岡で開催され、藤村文昭副会長が出席した。
20. 12. 11 (木)	岩手県建設産業団体連合会、岩手県建設業協会の平成20年度資材対策委員会が建設研修センター2Fで開催され、藤村文昭副会長が出席した。
21. 2. 13 (金)	平成20年度新年研修会並びに新年情報交換会がホテルメトロポリタン盛岡本館にて開催され、国交省東北地方整備局建政部計画・建設産業課建設専門官、柏崎郁夫氏にご講演いただいた。研修会に38名、新年情報交換会に24名の参加があった。
21. 3. 21 (水)	平成20年度第3回役員運営合同委員会を株式会社大東環境科学総合技術センター会議室で開催した。中間決算の件、ホームページ作成について、研修会新年会のご報告、今後の陳情活動の件、会員の取扱及び拡大の件などについて審議された。
21. 5. 26 (火)	財団法人岩手県建設業教育訓練基金平成21年度第1回評議員会が、建設研修センターにて開催され、評議員の木村明義会長が出席した。

4. 会員の状況

	前期 会員数	期中 入会数	期中 退会数	前期末 会員数	期末 退会数	期首 入会数	当期 会員数
正会員	27 (29)	1	1	27 (29)	2	0	25 (27)
賛助会員	27	0	0	27	0	1	28
合計	54	1	1	54	2	1	53

() 内は各団体の会員会社合計数

第2号議案

平成20年度収支決算について

自 平成20年 6月 1日

至 平成21年 5月31日

収 入

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	備 考
会 費	1,620,000	1,630,000	10,000	会 員 27社×36,000 賛助会員 27社×24,000 入会金 会員 1社×10,000
雑 収 入	650,000	286,176	▲ 363,824	総会・研修会(2回)臨時会費 243,000 総会お祝い金・決算利息他
繰 越 金	787,435	787,435	0	
合 計	3,057,435	2,703,611	▲ 353,824	

支 出

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	備 考
総 会 費	350,000	323,180	▲ 26,820	総会経費
役 員 会 費	60,000	45,886	▲ 14,114	役員運営合同委員会経費(4回開催)
懇 親 会 費	400,000	335,316	▲ 64,684	研修会懇親会・新年会経費
事 務 局 費	600,000	600,000	0	12ヶ月×50,000
研 修 会 費	100,000	132,340	32,340	総会講演会、研修会(2回分)
広 報 活 動 費	500,000	105,000	▲ 395,000	ホームページ作成費
通 信 費	170,000	51,503	▲ 118,497	電話 38,003 通信料 4,300 郵送料(総会資料、請求書) 9,200
消 耗 品 費	20,000	1,197	▲ 18,803	総会資料製本テープ
コ ピ ー 保 守 料	50,000	24,410	▲ 25,590	コピー保守料、用紙代
リ ー ス 代	85,000	83,160	▲ 1,840	コピーリース(月6,930円)
負 担 金	180,000	147,000	▲ 33,000	建産連91,000 県政連負担金56,000
広 告 代	50,000	21,000	▲ 29,000	年賀広告
交 際 費	50,000	11,907	▲ 38,093	総会来賓お土産(菓子)代
委 員 会 運 営 費	30,000	5,229	▲ 24,771	役員運営委員会昼食代
慶 弔 費	30,000	0	▲ 30,000	
雑 費	100,000	8,100	▲ 91,900	月刊建産連、送金料
予 備 費	282,435	0	▲ 282,435	
剰 余 金	0	808,383	808,383	
合 計	3,057,435	2,703,611	▲ 353,824	

剰余金 808,383 (普通預金 808,383)

次期繰越金 808,383

監 査 報 告 書

平成 21 年 6 月 3 日

岩手県建資材連合会

会長 木村 明義 殿

監 事

同

記

監 査 実 施 日 平成 21 年 6 月 3 日

監 査 資 料 預金通帳、金銭出納簿、収支決算書、
証拠書類

上記監査の結果 適正に処理され正確であることを確かめましたので報告します。

以上

第3号議案

平成21年度事業計画（案）について

事業計画の概要

県の平成21年度一般会計当初予算案は、平成20年度予算比0.1%増の6,588億3,700万円で、ほぼ横ばい圏内ながらも8年ぶりの前年比増となった。

このうち、投資的経費の内、普通建設事業費は、3.8%、43億4,800万円削減されて、1,097億9,100万円に抑制されている。

県内公共事業工事の34.6%（平成19年度事業費実績）を占める35市町村の平成21年度普通会計当初予算は、一部市町村が、選挙により骨格予算として編成したことと、地方財政計画における財政対策などの関係があつて、平成20年度当初予算に比べ歳出予算総額は0.2%、普通建設事業費は4.3%減額とされている。

この中、当会の設立主旨である県内業者への需給機会の拡大のため、県に対してはもちろんのこと、一昨年、盛岡市に実施した首長陳情、議会請願を他の34市町村に対しても実施し、更には設計事務所など関係団体とも連携し、今まで以上に、強力な陳情やホームページによる周知を行うとともに、会員研修や会員相互の情報交換を実施する。また、当会自体のスリム化に取り組むとともに、運営の合理化に努めながらも当会が更に発展充実できるよう会員の増強に努力する。

1. 建設資材の需給機会の拡大等について（広報委員会）

県関係について

主な県営建設工事については、適時、適切に地元会員企業からの資材調達について、陳情を実施する。

また、その他、県営工事については、会員からの地元調達要請依頼書により、適時適切に文書による陳情を実施する。陳情のすべての結果、状況は逐次、会員への通知を実施する。

市町村関係について

県営建設工事と同様に、県内業者からの需給機会の拡大を目指して、陳情、書面による要請を適時適切に強化実施する。

盛岡市に対しては、一昨年、谷藤市長への陳情により理解をいただいたが、更に各部署、受注業者に対する通知を徹底いただくようお願いする。また、その後の受注状況を調査し、更に議会にも働きかけをしていく。

同様の陳情、働きかけを他の市町村でも実施していく。

地元調達要請書発送依頼について

会員からの地元調達要請書発送依頼により、事務局で速やかに要請書の発送を行う。発送結果については、全会員に通知し、会員企業の営業支援を実施する。

2. ホームページの充実（広報委員会）

昨年、会報がなかなか発行できないので、ホームページを作成し当会の周知をしていくことになった。本年はホームページを更に充実させて、会員並びに関係の方々のアクセスが増えるように努力する。

3. 会員研修の実施と会員相互の情報交換・親睦（研修・厚生委員会）

本年は研修会を、2回開催する。予定として9月と明年2月に実施する。内容は、委員会で検討する。尚、研修会費はできる限り、徴収しないこととする。（但し懇親会費は実費徴収）

定時総会終了後、講演会、懇親会を開催する。尚、費用は年会費から賄う。また、第1回研修会の終了後には納涼会、第2回研修会の終了後には新年会を開催する。すべての賛助会員に対しても案内し、情報交換と会員相互の親睦が図られるよう努める。

4. 岩手県建設産業団体連合会との連携

岩手県建設産業団体連合会（建産連）との連携を緊密にし、他の構成団体とともに、建設産業全体の発展のための活動を積極的に実施する。また、建産連からの連絡、報告、要望などを速やかに会員に伝える。

また、建産連資材対策委員会など建産連の事業に積極的に参加し、当会の目的主旨等の理解を得る努力をするとともに、協力をする。その状況については、その都度、全会員に報告する。

5. エコ・ハウスコンテストいわて への支援

岩手県による「いわて省エネ・新エネ住宅大賞」を継承する形で、平成20年度から産官学の連携で「エコ・ハウスコンテスト」が行われている。岩手県立大学の佐々木隆教授がコンテストの審査委員長となり、本連合会の会員企業、建材や設備機器のメーカー、東北電力、石油連盟、盛岡ガス等が協賛し、岩手県が後援している。

Q値（熱損失係数） ≤ 1.6 を基準性能値とすることで、本県の住宅の断熱性能を一気に引き上げ、寒くない健康住宅を普及させ、CO₂ダイエットを促進させようとするもので、地域密着の当地工務店の育成支援にも通じ、この運動を積極的に支援する。

第4号議案

平成21年度収支予算(案)について

自 平成21年 6月 1日

至 平成22年 5月31日

収 入

単位：円

科 目	本年度予算額	前年度決算額	増 減 額	備 考
会 費	1,830,000	1,630,000	200,000	会 員 30社(25+5)×36,000 賛助会員 30社(28+2)×24,000
雑 収 入	400,000	286,176	113,824	懇親会会費 60人×5,000 ご祝儀他
繰 越 金	808,383	787,435	20,948	
合 計	3,038,383	2,703,611	334,772	

支 出

科 目	本年度予算額	前年度決算額	増 減 額	備 考
総 会 費	400,000	323,180	76,820	総会経費
役 員 会 費	80,000	45,886	34,114	役員会経費
懇 親 会 費	400,000	335,316	64,684	納涼会・新年会経費
事 務 局 費	600,000	600,000	0	12ヶ月×50,000
研 修 会 費	150,000	132,340	17,660	研修会(2回分)
広 報 活 動 費	120,000	105,000	15,000	ホームページメンテナンス
通 信 費	70,000	51,503	18,497	電話料 50,000 郵送料 20,000 他
消 耗 品 費	20,000	1,197	18,803	事務用品、印鑑、ゴム印
コ ピ ー 保 守 料	30,000	24,410	5,590	コピー保守料、用紙代
リ ー ス 代	85,000	83,160	1,840	コピーリース(月6,930円)
負 担 金	150,000	147,000	3,000	建産連・県政連負担金他
広 告 代	70,000	21,000	49,000	新聞広告他
交 際 費	30,000	11,907	18,093	
委 員 会 運 営 費	20,000	5,229	14,771	委員会運営費用
慶 弔 費	30,000	0	30,000	会員慶弔費
雑 費	20,000	8,100	11,900	月刊建産連、送金料
予 備 費	763,383	0	763,383	周年行事用
剰 余 金	0	808,383	▲ 808,383	
合 計	3,038,383	2,703,611	334,772	

第5号議案

退会に伴う役員補選について

平成20年度～21年度
岩手県建設資材連合会

役 員 名 簿

役 職	氏 名	所 属 団 体
会 長	木 村 明 義	岩手県建築資材販売施工協会
副 会 長	及 川 勝 司	東北電設資材卸業協同組合岩手支部
(事 務 局)	藤 村 文 昭	岩手県管工機材特約店会
理 事	佐 藤 良 介	岩手県建築資材販売施工協会
〃	小 山 亥 一 郎	岩手県サッシ販売協会
〃	佐 藤 文 明	東北電設資材卸業協同組合岩手支部
〃	木 村 雅 美	岩手県建築資材販売施工協会
〃	穴 口 昇	東北電設資材卸業協同組合岩手支部
〃	菅 原 健 治	岩手県サッシ販売協会
監 事	太 田 代 武 彦	岩手県サッシ販売協会
〃	佐 々 木 聡	岩手県管工機材特約店会

運 営 委 員 会 名 簿

広報委員会	吉 田 和 洋	岩手県管工機材特約店会
	木 村 雅 美	岩手県建築資材販売施工協会
	菅 原 健 治	岩手県サッシ販売協会
	穴 口 昇	東北電設資材卸業協同組合岩手支部
研修・厚生委員会	佐 々 木 聡	岩手県管工機材特約店会
	山 王 朗 彦	岩手県建築資材販売施工協会
	太 田 代 武 彦	岩手県サッシ販売協会
	佐 藤 文 明	東北電設資材卸業協同組合岩手支部

「参考」

岩手県建設資材連合会会則

(名称、所在地)

第1条 本会は、岩手県建設資材連合会と称し、事務局を岩手県内に置く。

(目的)

第2条 本会は、内部組織の充実、強化により法的にも認知された法人化を目指し、建設生産システムにおける新しいルールを確立し、経営基盤の強化を図るとともに県内建設資材販売業者への建設資材の需給機会の拡大により、県内経済の活性化を図り、公共の福祉と建設産業振興に寄与し、会員相互の親睦と情報知識の交換を行ない、会員の健全な発展を図ることを目的とする。

(団体の資格)

第3条 団体の資格は、岩手県内に本社及び主生産工場を有する土木及び建築資材を販売並びに各工種の施工をする会員で構成している団体とする。

(団体の加入)

第4条 本会の趣旨に賛同し、加入の申し出があった場合は、役員会の承認を得るものとする。

(賛助会員の加入)

第5条 建設資材業界に関係するメーカーで本会の趣旨に賛同し、加入の申し出があった場合は、役員会の承認を得て加入することができる。

(役員)

第6条 本会に、次の役員を置く。

会 長 1名

副会長 2名

理 事 若干名

監 事 2名

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は、おおむね次のとおりとする。

会長は、本会を代表し、会務を総理する。

副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代理する。

理事は、役員会を組織し、重要事項を審議する。

監事は、本会の会計を監査し、総会に報告する。

(役員を選任)

第8条 本会の役員は、各団体の代表者及び役員会において必要とされた者が役員となり、総会において選任する。

(役員の仕事)

第9条 本会の役員の仕事は、2年とし、再任を妨げない。

2 補欠による役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

(顧問)

第10条 本会に会長の諮問に応ずる、顧問を置くことができる。

(会議)

第11条 本会の会議は総会、役員会の二つとする。

(総会の招集)

第12条 総会は年1回、会長がこれを招集する。

ただし、役員会が必要と認めたときは、臨時に開くことができる。

(総会の議事)

第13条 総会の議事は、通常会員の半数が出席し、その過半数によって決し、可・否同数のときは議長が決するところによる。

(総会の議長)

第14条 総会の議長は、総会ごとに出席した通常会員のうちから選任する。

(総会の議決事項)

第15条 総会は、次の事項について議決する。

- 1 会則の改廃
- 2 役員を選任
- 3 予算の議決及び決算の承認
- 4 事業計画
- 5 その他重要な事項

(役員招集)

第16条 役員会は、必要の都度会長がこれを招集する。

(役員会の議事)

第17条 役員会の議事は、役員半数以上が出席し、その過半数で決する。

(役員会の議長)

第18条 役員会の議長は会長が行う。

(役員会の協議事項)

第19条 役員会は、次の事項について協議する。

- 1 総会に付議すべき事項
- 2 情報の交換
- 3 その他会務執行上重要な事項

(経費)

第20条 本会の経費は、団体の負担金と賛助会員の会費をもってこれにあてる。

- 2 負担金と賛助会員の会費は、別に定める内規により運営する。

(会計年度)

第21条 本会の会計年度は、毎年6月1日に始まり翌年5月31日に終る。

附 則

- 1 この会則は、昭和 60 年 9 月 18 日から実施する。
- 2 設立時の役員の任期は、第 8 条の規定にかかわらず、昭和 62 年 6 月 1 日までとする。
- 3 平成 8 年 6 月 28 日一部改正する。
- 4 平成 10 年 6 月 24 日一部改正する。
- 5 平成 18 年 7 月 4 日一部改正する。

会則第 20 条第 2 項に基づく負担金の内規

本会運営に要する経費は、次の基準により負担する。

記

通 常 会 員

入 会 金 会員 1 名 (1 社) につき 10,000 円

会 費 会員 1 名 (1 社) につき 36,000 円

賛 助 会 員

会 費 会員 1 名 (1 社) につき 24,000 円

岩手県建設資材連合会運営委員会設置要綱

(目的)

第1 本会の内部組織の充実と会員意識の高揚を図るため、本会に運営委員会を設置し、活力ある事業運営を図ることを目的とする。

(委員会の種別)

第2 運営委員会は次の2委員会とする。

(1) 広報委員会

(2) 研修・厚生委員会

(委員会の所管事項)

第3 委員会の所管事項は次のとおりとする。

広報委員会— (1) 県など行政庁に対する陳情

要望項目の選定、期日の決定、行政庁との事前打合せ、陳情書の案文作成等

(2) 会報の発行

会報の編集、校正、企業の掲載広告、発行等

研修・厚生委員会— (1) 年間の研修計画策定、講師依頼、会員への通知、会場の確保等

(2) 情報交換会等

(3) 会員相互の親睦を図るための事業

(4) 年間の事業計画の策定、事業実施の業務等

(委員会の機能)

第4 運営委員会は内部組織の機関であり、対外的な活動はできない。

(委員会の数)

第5 委員会の委員は業種別団体より推薦された者で構成し、1委員会の委員の数は10名以内とする。

2 委員の業種別団体が推薦する数の枠は役員会において調整し決める。

(委員の任期)

第6 委員の任期は、2年とし再任を妨げない。

2 補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員会の役職)

第7 委員会は委員長、副委員長1名及び書記1名の役職を設ける。

2 委員会の役職は委員の互選により決める。

(役員の職務)

第8 委員長は本会の役員に選任する。

2 委員長は委員会の招集を行なう。

3 副委員長は委員長を補佐し、委員会の円滑な運営に努める。

4 書記は委員会の事務的業務を担当する。

(委員会の経費)

第9 委員会の事務的経費として若干の経費を連合会より交付する。

2 事務的経費以外に経費を必要とする場合は事前に事務局長と協議する。

3 交付金は毎年本会の会計年度である5月31日までに支払明細書を作成し、会長に提出する。

附 則

1. この要項は、平成9年9月22日から実施する。

岩手県建設資材連合会

会 員 名 簿

業種別団体

団体名	事務所所在地	代 表 者	会員数	電話番号
		副 代 表 者		
岩手県管工機材 特約店会	020-0121 盛岡市月が丘一丁目30-51	藤 村 文 昭	9	019-645-4141
		佐々木 聡		
岩手県建築資材 販売施工協会	020-0866 盛岡市本宮字稻荷34-1	木 村 明 義	8	019-635-1251
		佐 藤 良 介		
岩手県サッシ 販売協会	020-0863 盛岡市南仙北二丁目9-10	小 山 亥 一 郎	6	019-623-9151
		太 田 代 武 彦		
東北電設資材卸業 協同組合岩手支部	020-0026 盛岡市開運橋通4-10	穴 口 昇	4	016-653-2211
		及 川 勝 司		

運営委員会

委 員 会 名	住 所	委 員 長 名	電話番号
広 報 委 員 会	020-8678 紫波郡矢巾町流通センター 南三丁目3-1	木 村 雅 美	019-638-4111
研 修・厚 生 委 員 会	020-0891 紫波郡矢巾町流通センター 南三丁目7-12	太 田 代 武 彦	019-637-2511

3. 会員数

通常会員 4団体 27会員

賛助会員 28会員

4. 事務局

〒020-0891 所在地 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3-9-7 (株)藤村商会 内

電 話 019-368-3314

FAX 019-638-3320

1. 岩手県管工機材特約店会(9)

役 職	社 名	代 表 者	住 所	電 話 番 号 F A X 番 号
会 長	(株)藤村商会	藤 村 文 昭	020-0891 紫波郡矢巾町流通センター 南三丁目9-7	019-638-3314 019-638-2610
理 事	新日東鋼管(株)	佐々木 聡	020-0121 盛岡市月が丘一丁目 30-51	019-645-2004 019-645-4159
理 事	コセガワ鋼管(株)	小瀬川 泰志	024-0012 北上市常盤台一丁目 1-25	0197-63-7272 0197-63-7120
理 事	(株)シミズ	清 水 正 彦	021-0891 一関市桜木町7-29	0191-23-4674 0191-23-4683
理 事	(有)千葉昭一商店	千 葉 昭 彦	020-0137 盛岡市天昌寺町9-33	019-647-3346 019-645-2610
理 事	(株)坂田管機材	吉 田 和 洋	025-0062 花巻市上小舟渡455	0198-22-4111 0198-24-1053
理 事	(株)サワケン	澤 口 祐 司	026-0011 釜石市港町一丁目1-1	0193-22-2441 0193-24-3606
理 事	丸乃タイル(株)	内 舘 榮 治	020-0805 盛岡市新庄一丁目1-25	019-623-5351 019-624-5235
監 事	(株)キムラ	木 村 明 義	020-0866 盛岡市本宮字稻荷34-1	019-635-1251 019-635-1379

2. 岩手県建築資材販売施工協会(8)

役 職	社 名	代 表 者	住 所	電 話 番 号 F A X 番 号
会 長	(株)キムラ	木 村 明 義	020-0866 盛岡市本宮字稲荷34-1	019-635-1251 019-635-1379
副会長	(株)東華商会	佐 藤 良 介	025-0087 花巻市上町7-4	0198-23-4356 0198-23-3719
理 事	(株)コセガワ	小 瀬 川 学	024-0093 北上市本石町1-1-25	0197-63-3251 0197-64-4400
理 事	東北住建(株)	木 村 雅 美	020-8678 紫波郡矢巾町流通センター 南三丁目3-1	019-638-4111 019-637-0374
理 事	南洋建材(株)	坂 本 和	027-0081 宮古市新川町4-11	0193-63-5200 0193-62-5404
理 事	新日東鋼管(株)	佐 々 木 聡	020-0121 盛岡市月が丘一丁目 30-51	019-645-2004 019-645-4159
理 事	(株)ヤマイチ本社 (株)ヤマイチ 盛岡営業所	山 王 敏 彦 山 王 朗 彦	028-0041 久慈市長内町第21-50-1 020-0891 紫波郡矢巾町流通センター 南四丁目1-6	0194-52-1010 0194-52-1303 019-638-8151 019-638-8489
理 事	橋爪商事(株)	宮 澤 信 平	022-0002 大船渡市大船渡町 字欠ノ下向1-125	0192-27-1131 0192-25-1176

3. 岩手県サッシ販売協会(6)

役 職	社 名	代 表 者	住 所	電 話 番 号 F A X 番 号
顧 問		星 三 郎	020-0066 盛岡市上田四丁目13-42	019-623-9151 019-654-7463
会 長	寺岡ファシリティーズ 岩手(株)	小山 亥一郎	020-0863 盛岡市南仙北二丁目9-10	019-635-5186 019-635-2418
副会長	東北物産(株)	太田代 武彦	020-0891 紫波郡矢巾町流通センター 南三丁目7-12	019-637-2511 019-637-2518
監 事	(株)盛岡窓枠	菅原 健治	020-0066 盛岡市上田四丁目13-42	019-623-9151 019-654-7463
理 事	岩手建商(株)	中谷 淳	020-0891 紫波郡矢巾町流通センター 南三丁目8-14	019-637-2551 019-637-0480
理 事	(株)三田商店	桜田 修功	020-0021 盛岡市中央通一丁目1-23	019-624-2111 019-624-2181
理 事	(株)岩手ナブコ	坂本 恒	020-0832 盛岡市東見前4-13-3	019-637-5511 019-637-9511

4. 東北電設資材卸業協同組合岩手支部(4)

役 職	社 名	代 表 者	住 所	電 話 番 号 F A X 番 号
支部長	(株)三ツ星商会	穴 口 昇	020-0816 盛岡市中野二丁目15-1	019-652-4141 019-623-1020
副 支部長	(株)岩 電	及 川 勝 司	020-0026 盛岡市開運橋通4-10	019-639-9602 019-637-2339
理 事	協栄電材(株)	佐々木 智彦	020-0114 盛岡市高松二丁目15-6	019-662-1411 019-662-1238
理 事	(株)県南三ツ星	佐藤 文明	023-0827 奥州市水沢区太日通り 一丁目8-35	0197-24-3197 0197-24-3196

賛 助 会 員

社 名	代 表 者	郵便番号	住 所	電 話 番 号 F A X 番 号
三協立山アルミ(株) 盛岡営業所	江 渕 浩 一	020-0125	盛岡市上堂三丁目2-15 工藤ビル2F	019-646-4134 019-646-4137
積水化学工業(株) 環境ライフラインカンパニー 北東北営業所	豊 田 隆 司	020-0034	盛岡市盛岡駅前15-20 ニッセイ盛岡駅前ビル	019-624-6000 019-652-0800
(株)大和バルブ 東北営業所	薄 木 隆	984-0002	宮城県仙台市若林区卸町 東1-6-26	022-231-1801 022-231-1802
(株)竹村製作所 盛岡支店	小 玉 一 己	020-0891	紫波郡矢巾町流通センター 南三丁目9-13	019-632-2210 019-632-2290
前澤工業(株) 東北支店	津 島 正 範	980-0014	仙台市青葉区本町二丁目 10-33第二日本オフィスビル7F	022-227-2441 022-227-2479
前澤給装工業(株) 仙台営業所	阿 部 正 広	980-0014	仙台市青葉区本町二丁目 15-1 ルナール仙台9F	022-263-2331 022-263-2334
前澤化成工業(株) 盛岡営業所	小 俣 靖 彦	020-0034	盛岡市盛岡駅前通15-19 フコク生命ビル	019-625-8466 019-625-8469
新日軽(株)盛岡ビル 建材営業所	高 橋 秀 考	020-0866	盛岡市本宮字宮沢57-1 エスタ本宮2F	019-656-4501 019-635-8581
(株)光合金製作所 盛岡営業所	加 藤 剛 栄	020-0824	盛岡市東安庭二丁目 10-20	019-652-6666 019-653-1391
(株)タブチ仙台支店	原 田 誉 一	981-0965	宮城県仙台市青葉区 荒巻神明町2-15	022-728-8081 022-728-1331
(株)キッツ東北支店	木 村 英 利	983-0852	仙台市宮城野区榴岡四丁 目6-1 東武仙台第一ビル	022-296-2317 022-296-2338
文化シャッター(株) 盛岡営業所	阿 部 和 美	020-0824	盛岡市東安庭2-10-7	019-653-8300 019-653-8322
YKK AP(株) 盛岡支店	佐 藤 和 伸	020-0832	盛岡市東見前9-20-1	019-637-1134 019-637-4417
トステム(株) ビル盛岡営業所	樺 澤 隆 行	020-0122	盛岡市みたけ三丁目 18-33	019-641-8521 019-641-8626
コスモ工機(株) 仙台支店	河 村 和 徳	984-0014	仙台市若林区六丁の目 元町5-1	022-287-3532 022-390-1266

社 名	代 表 者	郵便番号	住 所	電 話 番 号 F A X 番 号
信越ポリマー(株) 仙台営業所	青 山 聡	980-0014	仙台市青葉区本町二丁目 10-33第二日本オフィスビル3F	022-264-1366 022-261-0490
(株)リケン 仙台営業所	西 川 敏 典	981-3133	仙台市泉区中央四丁目1-5 SAKAE泉中央ビル2F	022-773-8825 022-773-8826
日本ロール製造(株) 仙台営業所	佐 藤 重 夫	984-0015	仙台市若林区卸町3-8-3	022-236-6022 022-236-6035
(株)日邦バルブ 仙台営業所	相 澤 達 雄	980-0014	仙台市青葉区本町3-5-22 宮城県管工事会館6F	022-213-3177 022-213-3266
トーゼン産業(株) 仙台営業所	酒 井 武	984-0038	仙台市若林区伊在字東通 8-5-101号	022-288-2701 022-288-2703
新晃工業(株) 東北営業所	近 藤 文 人	980-0014	仙台市青葉区本町一丁目 2-20 仙台北町パークビルディング9F	022-262-7445 022-262-7796
(株)川本製作所 盛岡営業所	守 村 政 彦	020-0061	盛岡市北山二丁目17-10	019-661-5155 019-665-1250
不二サッシ(株) 盛岡営業所	中 村 誠	020-0834	盛岡市永井17地割21-14	019-638-2434 019-639-8900
(株)INAX 岩手営業所	白 勢 佳 久	020-0866	盛岡市本宮字松幅85	019-659-1714 019-659-1797
角田鉄工(株) 東北営業所	秋 元 隆	989-2432	宮城県岩沼市中央三丁目 4-5	0223-23-8550 0223-23-8560
川 彦(株) 仙台営業所	長 森 康 光	981-0132	宮城県宮城郡利府町花園 一丁目227-1	022-356-1891 022-356-1893
三和シャッター工業 (株)盛岡営業所	桑 原 直 裕	020-0851	盛岡市向中野2-2-20	019-636-3100 019-636-3145
(株)ベン岩手工場 盛岡営業所	北 條 孝 敏	028-3615	紫波郡矢巾町南矢巾 6-151	019-697-7651 019-697-6152

岩手県建設資材連合会

〒020-0891

岩手県紫波郡矢巾町流通センター南三丁目9番7号 藤村商会内

TEL 019-638-3314 FAX 019-638-3320

Eメール : fujimura@fuc.co.jp